

改善箇所説明図

基準不適合発生箇所

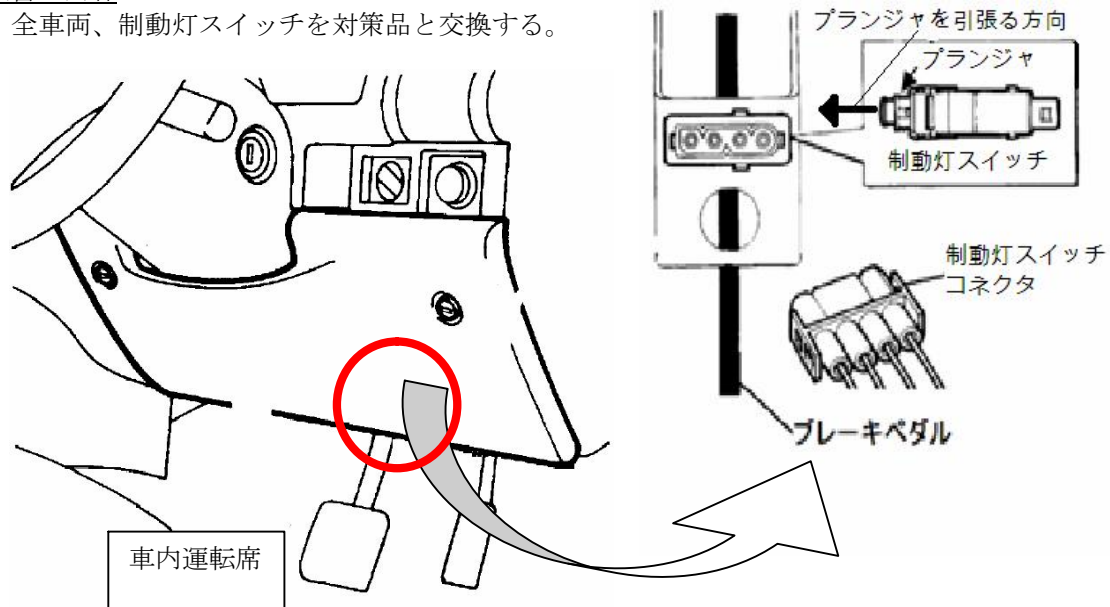
制動灯スイッチ内部の接点の電気負荷に対する容量が不足しているため、制動装置作動時に接点が焼き付き、

①制動灯が点灯したままの状態となる。そのため、そのままの状態で使用を続けると、制動灯スイッチが発熱し、配線が溶損して、最悪の場合、発煙・火災に至るおそれがある。

②制動灯が点灯しなくなり、シフトレバーがパーキング位置から動かなくなることがある。

改善の内容

全車両、制動灯スイッチを対策品と交換する。



識別

運転席側ドア開口部のドアヒンジ下側取付ボルトに白ペイントを塗布する。

